

環境活動レポート

2009年2月15日

株式会社 シズデン

目 次

1. 環境方針
2. 組織概要
3. 環境目標と実績
4. 環境活動計画と取組結果
5. 環境関連法規等遵守状況
6. 実施体制
7. 代表者による評価と見直し

1. 環境方針

<環境理念>

株式会社シズデンは社員一丸となり、環境問題への取り組みを考え、環境への負荷を低減するように務めます。

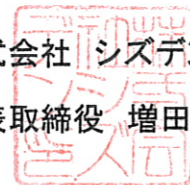
<行動指針>

- 1.環境関連法規制を遵守します。
- 2.温暖化防止の為、業務用車両の効率的な利用等の促進を図り、二酸化炭素排出量の削減をします。
- 3.事務所内における消費電力の低減をします。
- 4.廃棄物の削減及びリサイクルの推進をします。
- 5.環境方針を全社員に周知徹底すると共に、環境保全に関する意識を高め、環境保全状況の知識と認識の向上を図ります。

平成20年11月 1日

株式会社 シズデン

代表取締役 増田 玲司



2. 組織概要

1.会社名及び代表者名

株式会社 シズデン 代表取締役 増田 玲司

2.所在地

〒422-8006

静岡県静岡市駿河区曲金五丁目17番5号

3.連絡先

TEL 054-284-4111

FAX 054-284-6753

4.環境管理責任者及び担当者

環境管理責任者 篠崎 和義
営業部担当者

事務局 増田 倫康

TE事業部担当者 山梨 勝敏

購買・積算部担当者 渡辺 浩成

監理部担当者 二見 眞

5.事業内容

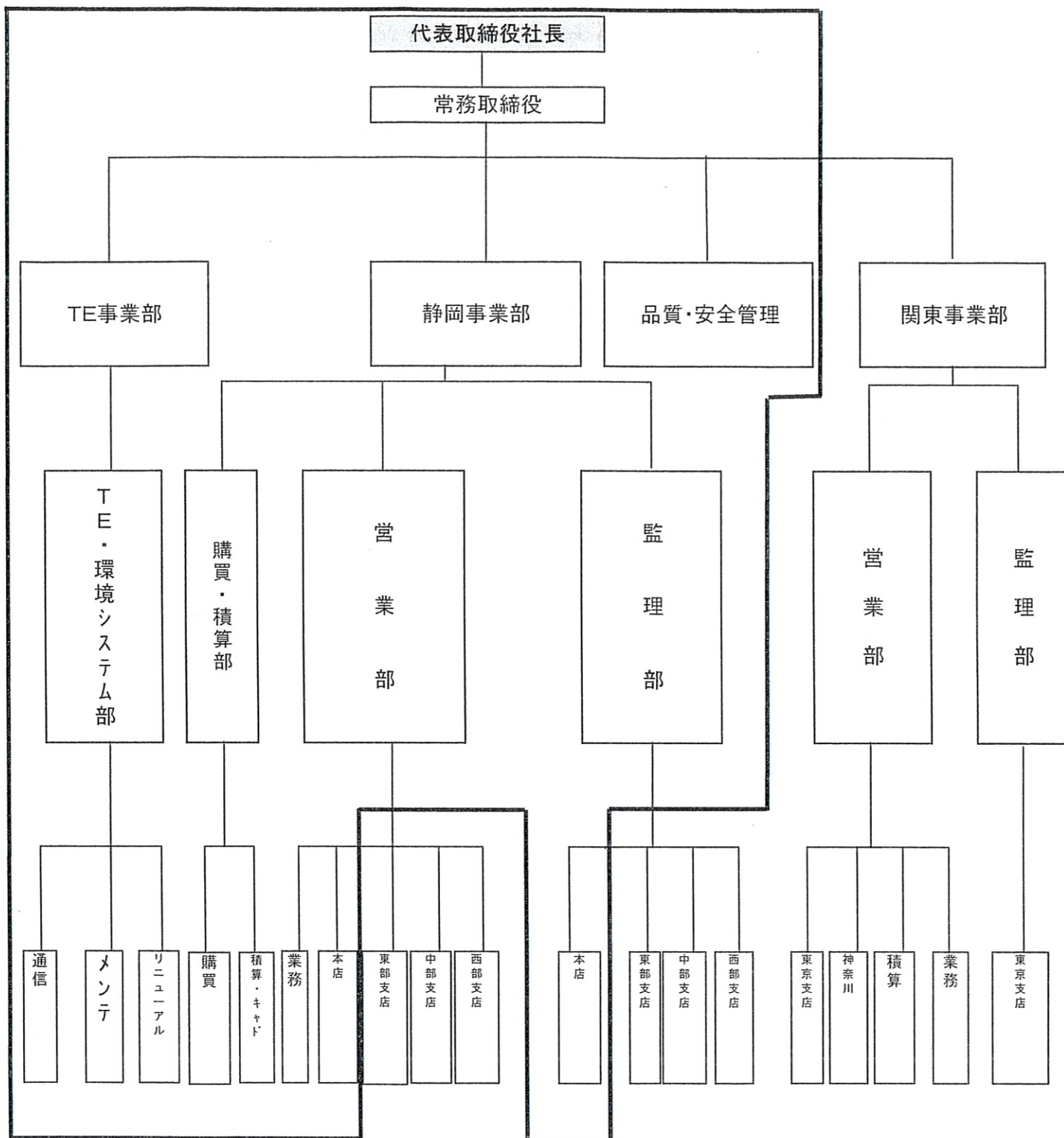
電気工事業 国土交通大臣 許可(特-18) 第19275号

6.事業規模

社員 45名 建物面積 187.8m²

7.決算月

3月決算



3. 環境目標と実績

環境目標(3ヶ月間)

最初の3ヶ月はデータ取りをし運用3ヶ月間目標は3%の削減に取り組む

項 目			単位	H20.11～H21.1	H21.2～H21.4
二酸化炭素排出量	購入電力		kwh	30,820	28,864
	化石燃料	ガソリン	ℓ	7,757.08	8,047.64
		軽油	ℓ	191.15	92.61
		化石燃料計		ℓ	275,710.65
	CO2排出量		kg－CO2	18,511.88971	18,926.91240
	総合距離		km	80,502	78,087
	燃費		km/ℓ	10.12829271	9.59270293
廃棄物等総排出量	一般廃棄物		t	0.1750	0.2760
	産業廃棄物		t	5.6	8.7
総排水量			m3	※生活用水のみの為数値目標を定めず節水に努める	

環境目標(短期1年・長期3年間)

短期・長期目標は対前年比の3%削減に取り組む

項 目			単位	H19年度 基準年度	H20年度	H21年度	H22年度
二酸化炭素排出量	購入電力		kwh	156,745.3	152,042.9	147,481.7	143,057.3
	化石燃料	ガソリン	ℓ	40,359.45	39,148.67	37,974.21	3,683.983
		軽油	ℓ	363.56	352.65	342.07	331.81
	CO2排出量		kg－CO2	94,655.0257	91,815.3752	89,060.9139	86,389.0865
	総合距離		km	－	－		
	燃費		km/ℓ	－	－		
廃棄物等総排出量	一般廃棄物		t	－	－		
	産業廃棄物		t	15.3	14.8	14.4	14.0
	売上高		(千)円	4,284,120	3,898,836		
総排水量			m3	※生活用水のみの為数値目標を定めず節水に努める			

3ヶ月間環境実績見直し結果

環境目標(3ヶ月間)

最初の3ヶ月はデータ取りをし運用3ヶ月間目標は3%の削減に取り組む

項 目		単位	H20.11～H21.1	H21.2～H21.4
二酸化炭素排出量	購入電力	kwh	30,820	28,864
	化石燃料	ガソリン	ℓ	7,757.08
		軽油	ℓ	191.15
		化石燃料計	ℓ	275,710.65
	CO2排出量	kg-CO2	18,511.889710	18,926.912400
	総合距離	km	80,502	78,087
	燃費	km/ℓ	10.12829271	9.59270293
廃棄物等総排出量	一般廃棄物	t	0.1750	0.2760
	産業廃棄物	t	5.6	8.7
総排水量		m3	※生活用水のみの為数値目標を定めず節水に努める	

①CO2排出量

購入電力	6.3%減
化石燃料	2.2%増
CO2排出量	2.2%増

②廃棄物

一般廃棄物	36%増
産業廃棄物	36%増

※今回は3ヶ月間の対比をしたが前年度と今年度の同じ月の対比ではないので
しっかりとした、対比ができていない。

また、廃棄物に関しては3月に完了物件が多い為、多増となっている。

やはり年間を通して対比したい。

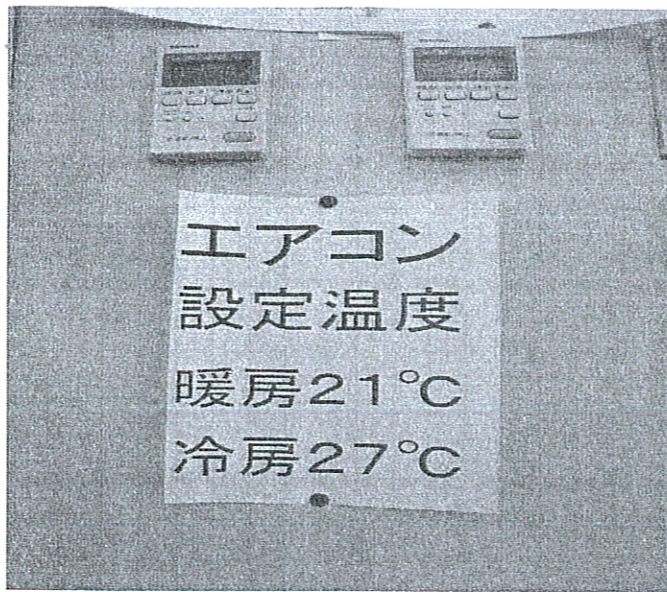
4. 環境活動計画と取組結果

担当者	活動項目	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
増田 倫康	空調の適温化(暖房21℃冷房27℃)			説明	○	貼紙	○	実施	○	実施	○	見直し	○
渡辺 浩成	クールビズ・ウォームビズの推進			説明	○	実施	○	実施	○	実施	○	見直し	○
増田 倫康	不要な照明の消灯			説明	○	貼紙	○	実施	○	実施	○	見直し	△
増田 倫康	待機中のPC電源OFF			説明	○	実施	○	実施	○	実施	○	見直し	△
山梨 勝敏	アイドリングストップの運転配慮			説明	○	実施	○	実施	○	実施	○	見直し	○
山梨 勝敏	急発進・急加速・急停止をしない			説明	○	実施	○	実施	○	実施	○	見直し	○
篠崎 和義	車両点検の徹底			説明	○	実施	○	実施	○	実施	○	見直し	△
篠崎 和義	コピー用紙の裏面利用			説明	○	貼紙	○	実施	○	実施	○	見直し	△
篠崎 和義	使用済み封筒は再利用			説明	○	貼紙	○	実施	○	実施	○	見直し	○
二見 眞	産業廃棄物の管理の徹底			説明	○	実施	○	実施	○	実施	○	見直し	○
二見 眞	リサイクルの推進			説明	○	実施	○	実施	○	実施	○	見直し	○
渡辺 浩成	節水の徹底			説明	○	貼紙	○	実施	○	実施	○	見直し	○

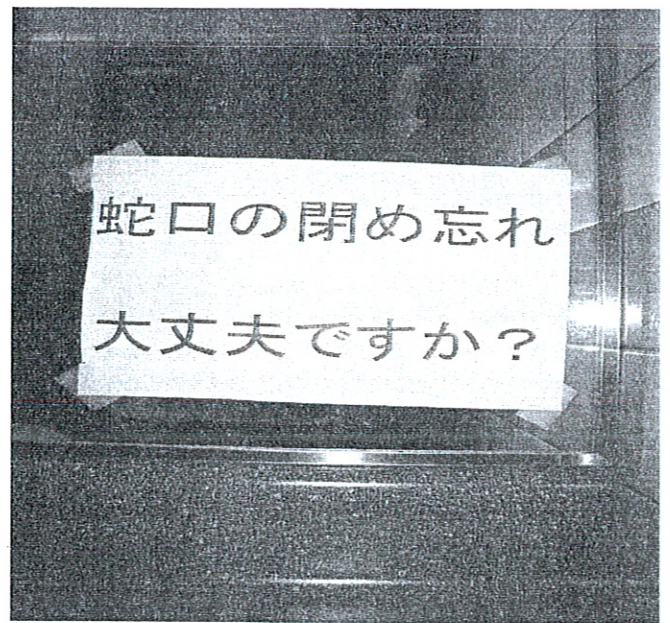
※計画表は今期は3月までとし来期は4月～3月までとする。

環境活動見直し

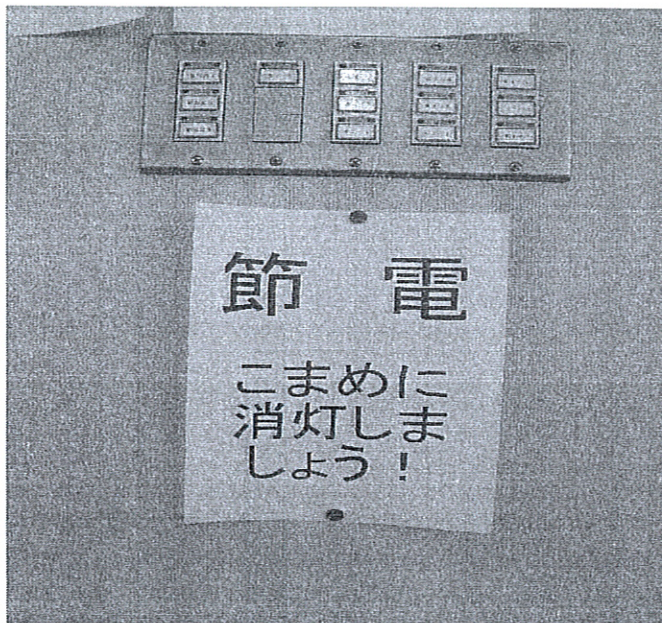
担当者	活動項目	見直し結果	今後対応策
増田 倫康	空調の適温化 (暖房21℃冷 房27℃)	適温温度を守り空調が必要ない時には切る ようにし、徹底されている。	継続
渡辺 造成	クールビズ・ ウォームビズ の推進	寒さや暑さに対応し、各自が厚着や軽装で対 応している。	継続
増田 倫康	不要な照明の 消灯	必要最低限の照明を使い必要ない時には消 灯していた。お昼休みには全て消灯してい る。しかし残業時に消し忘れがあった。	残業をしている最後の人が、氏名と退出時間 を書く表を作り、責任感をもたせる。
増田 倫康	待機中のPC 電源OFF	席を長時間空ける時には電源を切っていたが 短時間の時には切れていなかった。	短時間だけ切るというのはパソコンをたちあ げるのに時間がかかり無駄があるという意見 があったので、短時間席を空ける場合はデ ィスプレイの電源をきることにする。
山梨 勝敏	アイドリングス トップの運転 配慮	車を乗っている社員にヒアリングをし、信号な どでの長時間の停車時エンジンを止めている との報告が多数あった。	継続
山梨 勝敏	急発進・急加 速・急停止をし ない	急発進・急加速・急停止などの安全に関して の危険性を朝礼や回覧で説明し皆理解して いた。	継続
篠崎 和義	車両点検の徹 底	車両点検表を月末に提出することになっていた が、集まりが悪く月末までに集まらないことが 多々あった。	各部門長が責任をもち月末までに各社員の 車両点検表をまとめる。だしていない者がい れば連絡をとり速やかに提出させる。
篠崎 和義	コピー用紙の 裏面利用	社内間での会議資料などは全てコピー用紙 の裏面利用を行うようにしていたが、まだ徹 底されていなかった。	もう一度、全体朝礼時に会議資料作成時には コピー用紙の裏面利用をするよう説明を行 う。
篠崎 和義	使用済み封筒 は再利用	社内間での封筒使用時については、使用済 み封筒で全て対処出来ていた。	継続
二見 眞	産業廃棄物の 管理の徹底	マニフェストでの管理が出来ていた。	継続
二見 眞	リサイクルの 推進	ペットボトル、空き缶の分別管理が出来てい た。	継続
渡辺 造成	節水の徹底	以前まで蛇口が完全に閉まっていないことが あったが、貼紙などの効果が出て確実に閉 まっている。	継続



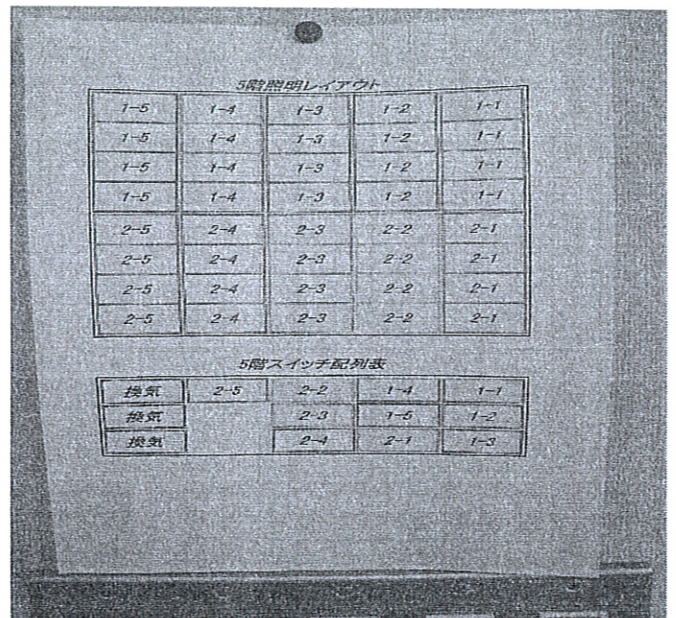
↑
エアコン設定温度



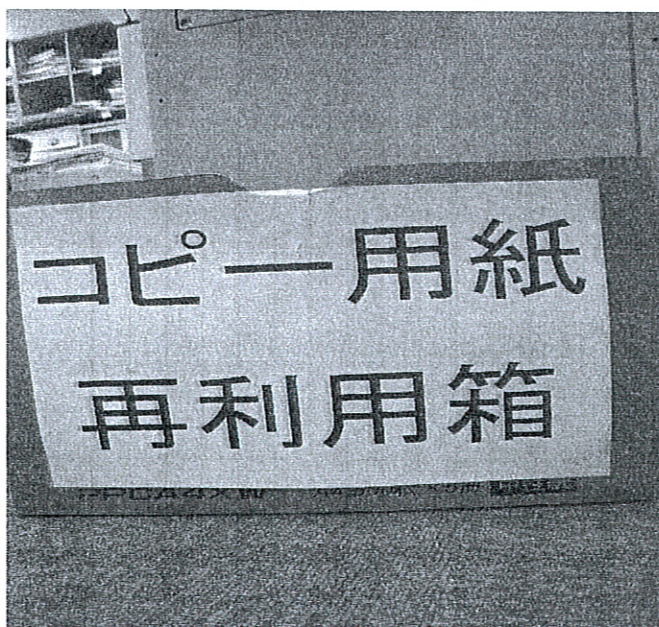
↑
蛇口閉め忘れ・節水



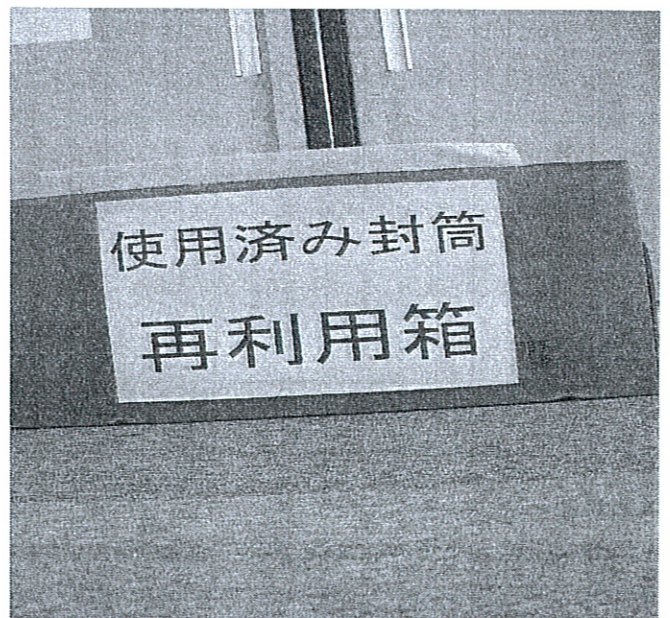
↑
消灯・節電



↑
照明配列表・節電



↑
コピー用紙裏紙再利用



↑
使用済み封筒再利用

5. 環境関連法規等遵守状況

1. 当社に適用される法規制等と遵守状況

法規制等	遵守事項	遵守状況
建設業法	電気工事の安全・環境に関わる法	○
電気工事業法	電気工事の安全・環境に関わる法	○
循環型社会形成推進基本法	リサイクル対策の推進	○
廃棄物処理法	産業廃棄物の管理・マニフェストの管理・委託業者との契約	○
家電リサイクル法	エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機の処分時は指定リサイクル業者へ委託	○
建設リサイクル法	建設副産物の再利用計画を提出	○
静岡市環境基本条例	公害防止及び自然環境の保全措置	○
静岡市廃棄物の処理及び減量に関する条例	廃棄物の適正処理(ゴミの出し方)	○
グリーン購入法	物品購入時には環境物品を選択する	○

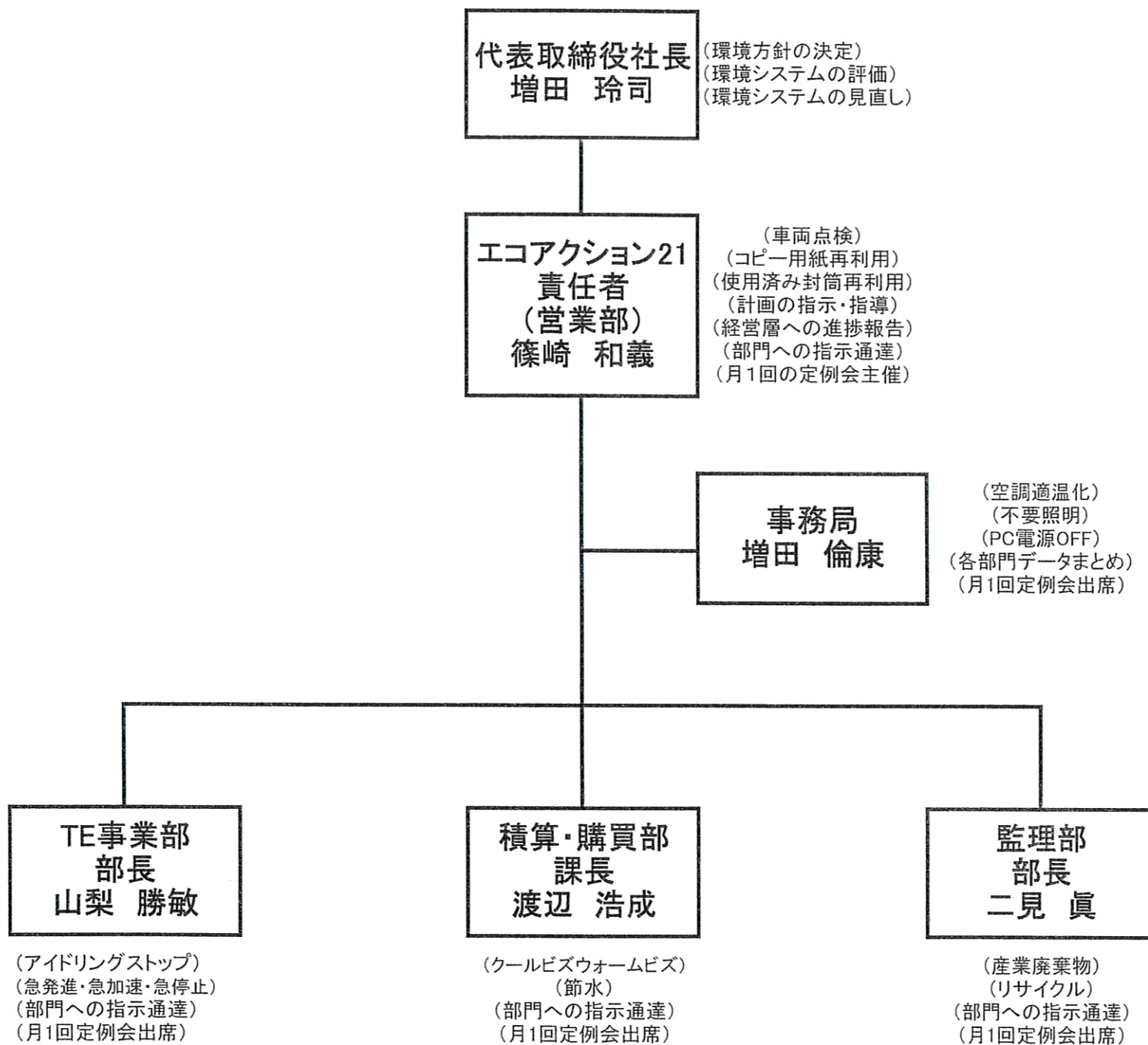
2. 違反・訴訟等

環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、法律違反及び訴訟は過去3年間ありません

でした。近隣住民や周辺企業等の外部からの苦情もありませんでした。

今後も法令・条例等を遵守しながら事業活動・環境活動に務めていきます。

6. 実施体制



7. 代表者による評価と見直し

エコアクション21の取組にあたり、当社はISO9001を取得していた為、組織の代表者をトップとする全員参加の取組体制作りから手法については共通点も多く比較的容易に入ることが出来ました。

今回、認証、登録の為エコアクション21に則ったシステムを構築し3ヶ月間システムを運用して環境目標を達成する為に環境活動計画に基づいて取組を実施しました。今回は基準となる数値が無い為、目標達成の評価は出来ませんでしたが全社員がエコアクション21を理解し積極的に活動に取組んだ事は、評価できるものでありました。

今後は環境への取組みを「社会貢献の一つ」という位置付けから「企業の業績を左右する重要な要素」又は「企業の最も重要な戦略の一つ」と捉えて事業活動の中に明確に位置付けていきます。

株式会社 シズデン

代表取締役 増田 玲司

